

1 テント設営の仕方（コールマン用）

① バッグからテントのパーツを取り出し、中身を確認する。【写真1】



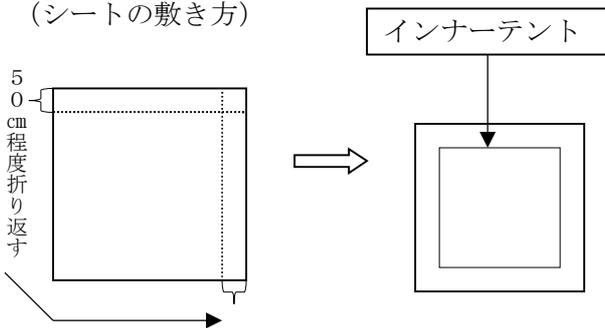
インナーテント×1
フライシート×1
メインポール×2
フロントポール×1
リアバイザーポール×1
リッジポール×1
スチールペグ×10
(9本+予備1本)
ハンマー×1



② 風向きや方角を確認し、出入り口の向きを決める。

③ グラウンドシートを敷く。【写真2】

(シートの敷き方)



※ 晴天の時は、余ったシートをインナーテントの下に入れる。

※ 雨天が予想される場合は、インナーテントへの浸水を防ぐためにシートを折り返し、ガムテープでインナーテントに貼り付ける。

④ インナーテント（本体）を広げる。（コールマンのロゴのある方がフロント側）

⑤ メインポール2本を組み立てる。（ジョイントさせる・まわりを確認）。

⑥ インナーテント（本体）のスリーブ（メッシュ）にメインポールを通す。

※ スリーブは、重なりを確認し上下の交差に注意。【写真3】

⑦ しゃがんだまま、メインポールの反発力に注意しながら中心に向けてポールを曲げ、インナーテント（本体）の4隅にあるアシストクリップに差し込み、ドームをつくる。【写真4】



⑧ フック（テープがベージュ）をメインポールにかける。

⑨ 本体を出入り口側に傾け、中のほこりを出す。

⑩ フロントポールをインナーテント横（グレーのループ）についているアシストクリップに差し込み、サイドのフック（テープがグレー）にかけ、出入り口（玄関）をつくる。【写真5】

⑪ リアバイザーポールを後室グロメットに差し込む。【写真6】

⑫ フライシートにリッジポールを差し込む。【写真7】

⑬ 本体にフライシートかぶせる（ファスナー2か所がフロント側）。フライシートは内側のマジックテープでポールに固定し、しわが寄らないようにしっかり張る。）

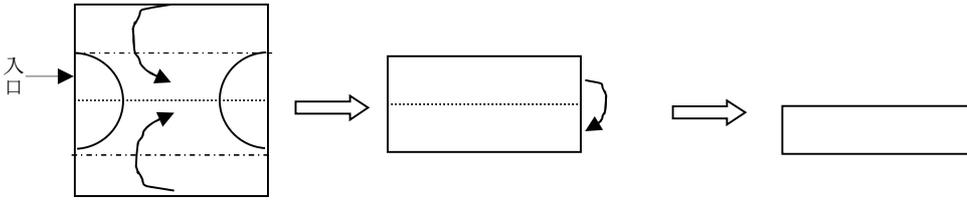


- ⑭ フライシートについているフックをインナーテント4隅のDリングにかける。【写真8】
- ⑮ フライシート内側にあるマジックテープをそれぞれのポールにとめる。【写真9】
- ⑯ ペグ（9カ所）がロープと直角になるように打ち込み、テント本体を固定する。【写真10】
- ⑰ テントのパーツを収納していた袋をまとめ、テント内に入れる。
- ⑱ 完成【写真11】

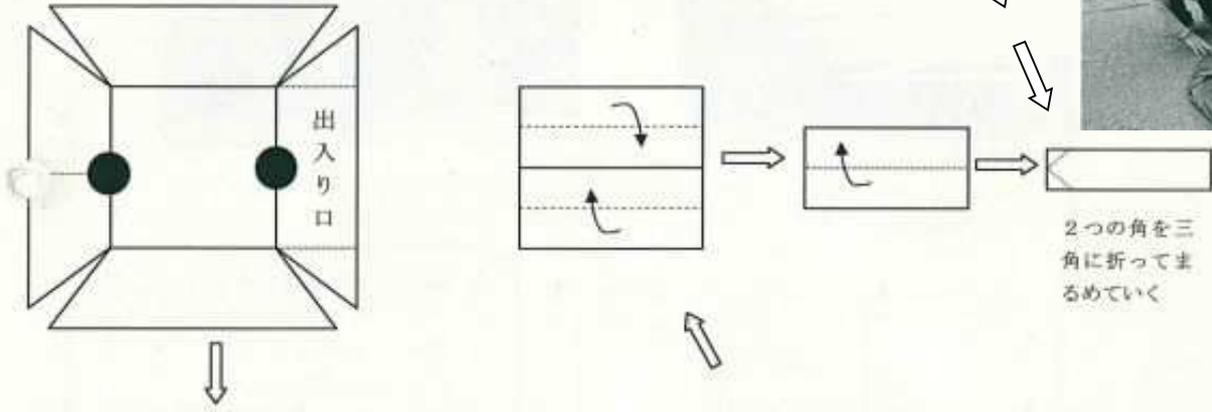
2 テント撤収の仕方

- ① 寝袋、マット、シーツや寝具や荷物を片付け、テント内を空にする。
- ② ペグを抜き取り、1か所にまとめる（ペグに付いた泥を落とす）。
- ③ マジックテープをはがし、フライシートをはずす（内側のつゆに注意！ぬれている場合は乾かす）。
- ④ 本体を出入り口側に傾け、中のほこりを出す。
- ⑤ ポールからインナーテントのフックをはずす。
- ⑥ インナーテント4隅のアシストクリップからポールをはずし、ドームを解体する（ポールの反発力に注意）。
- ⑦ ポールを押しながら、反対側で折りたたむ。

⑧ インナーテント（本体）をたたむ（空気が抜けやすいように入出口下側のファスナーは開けておく）。



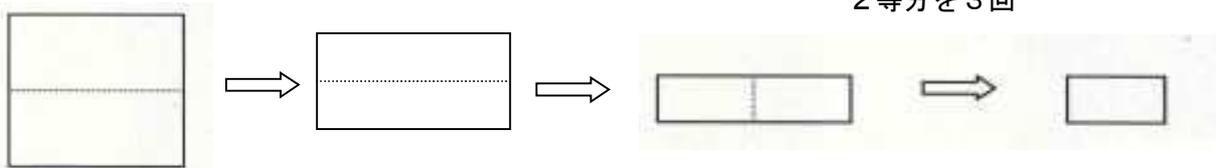
⑨ フライシートをたたむ（入出口のファスナーをしめる）。



※ みみの部分を持ち、2つ折りの台形とする。

※ 台形の三角部分を折りたたみ、長方形を作る。

⑩ グランドシートの土をはらい落とし、たたむ。



⑪ テントのパーツを確認後（吹き出し参照）バッグに収納する。

⑫ テントサイトの掃除をする。

⑬ 撤収完了

- インナーテント×1
- フライシート×1
- メインポール×2
- フロントポール×1
- リアパイザーポール×1
- リッジポール×1
- スチールペグ×10
(9本+予備1本)
- ハンマー×1

テントサイト配置図

総面積 27,14㎡

収容人員 310人

野外-10-⑩

